



各 位

上場会社名 株式会社 プラコー
 代表者 代表取締役社長 権田 和睦
 (コード番号 6347)
 問合せ先責任者 代表取締役専務 黒澤 秀男
 (TEL 048-798-0222)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、26年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,630	76	61	53	1.99
今回修正予想(B)	1,904	47	44	40	1.50
増減額(B-A)	274	△29	△17	△13	
増減率(%)	16.8	△38.0	△28.8	△24.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	1,256	12	0	0	0.01

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,050	156	126	110	4.07
今回修正予想(B)	3,550	102	127	110	4.06
増減額(B-A)	499	△53	1	0	
増減率(%)	16.4	△34.2	0.9	△0.2	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	3,076	149	126	104	3.84

修正の理由

当第2四半期累計期間において、売上高は大型インフレーション成形機を多数納入し、ブロー成形機においても「小型樹脂タンク用ブロー成形機」を含む自動車部品用の機械販売が順調であったため、予想を上回る見込みとなりました。しかし利益面につきましては、新しい原料に対応する成形機や、より高効率及び高生産に対応する機械を開発する費用が多く発生したことに加え、利益率の厳しい受注案件が多かったため、利益は予想を下回る見込みとなりました。

通期業績につきましては、インフレーション成形機や周辺部品の受注が堅調なことに加え、また、自動車関連を中心としたブロー成形機の受注が増加傾向にあることから、売上高は当初の予定を上回る見込みであり、利益面につきましてもコストの減少に努め、当初予定の利益を達成する見込みです。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。

(注)当社の増減額及び増減率は、千円単位の数値を基に算出しております。

以 上